

共通科目 カリキュラムツリー

DP	CP	区分	1年		2年		3年		4年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A-1 幅広い学問領域の基本的な概念や理論を修得し、教養としての知識・技能を身に付けることで、社会事象を多面的に理解することができる。	A-1 主に人文科学、社会科学および自然科学の各分野を中心とした、学問の基本的な概念や理論を修得するための科目を、選択必修として1年次から配置する。	教養科目 (※1)	人文科学	哲学A 倫理学A 日本史学A 世界史学A 日本文学A 外国文学A 芸術学A 言語学A	哲学B 倫理学B 日本史学B 世界史学B 日本文学B 外国文学B 芸術学B 言語学B					
			社会科学	法学A 日本国憲法A 国際学A 経済学A 商学A 経営学A 社会学A 心理学A	法学B 日本国憲法B 国際学B 経済学B 商学B 経営学B 社会学B 心理学B					
			自然科学	基礎数学A 情報数学A 基礎物理学A 基礎化学A 地球科学A 生命科学A 科学A 環境科学A	基礎数学B 情報数学B 基礎物理学B 基礎化学B 地球科学B 生命科学B 科学B 環境科学B					
			超域科学	地理学 ジェンダー論A	ジェンダー論B					
B-1 学びや研究の基盤となる思考力・判断力・表現力等を獲得し、幅広い領域に活用することができる。	B-1 リテラシー領域を設け、学びと研究の基盤となる思考力・判断力・表現力を修得するための科目を、必修および選択必修として1年次および2年次を中心に配置する。	基幹科目	リテラシー領域	◎英語Ⅰ ◎英語Ⅱ ◎データリテラシー ◎スタディスキルⅠ(基礎・学びの基本) ◎ヘルスリテラシー	◎英語Ⅲ ◎英語Ⅳ データサイエンス基礎(データ分析) データサイエンス基礎(AI活用) スタディスキルⅡ(応用・対話と表現)	外国語				
			教養科目	超域科学	社会連携科目A(ジャーナリズム) 社会連携科目B(金融リテラシー)	データサイエンス実践				
C-1 修得した資質・能力を主体的に活用し、多様な人々と協働しながら実際の課題に取り組み、創造的に課題解決に向かうことができる。	C-1 実習、演習、インターンシップ、ボランティアなどを中心とした、創造的に思考する力や他者と協働する力を修得するための基礎から発展への科目を、1年次から段階的に配置する。	基幹科目	ライフデザイン領域				ライフデザイン応用			
			教養科目	超域科学	スポーツ学A	スポーツ学B				
D-1 社会的課題やそれに対する学習・研究を通して、我々の生き方の指針を深く考え、自律的に真理を探究し続けることができる。	D-1 ライフデザイン領域を設け、生き方の指針および学び続ける態度を修得するための科目を、必修および選択必修として1年次および2年次を中心に配置する。	基幹科目	ライフデザイン領域	◎キリスト教学Ⅰ ライフデザイン基礎	◎キリスト教学Ⅱ 西南学院史		キリスト教人間学A	キリスト教人間学B		
			教養科目	超域科学		生命倫理学				

※1：教養科目は、学科によって開設科目が異なるため、詳細については、必ず各学科の授業科目一覧を確認すること。

※2：上記表において、□で囲まれている科目については、学科によって履修年次及び開講学期が異なるため、詳細については、必ず各学科の授業科目一覧及び各年度の時間割を確認すること。